

WAKAO
Toshisada

若尾利貞

若尾

経

加藤仁香

WAKAO
Kei

KATO
Hitoka

2020 9.2 水 — 12.27 日 入館無料

【会場】とうしん美濃陶芸美術館 【開館時間】10:00-17:00 【休館日】月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）



とうしん美濃陶芸美術館

Toshin Mino Ceramic Art Museum

〒507-0014 多治見市虎渓山町4丁目13番地1
とうしん学びの丘“エール”内

TEL 0572-22-1155 FAX 0572-22-1197

写真：若尾利貞 「月山 雲の峰」
若尾 経 「線込青密花器」
加藤仁香 「磁器菊波形飾蝶文花器」

3人展

若尾利貞／若尾経／加藤仁香

WAKAO Toshisada

WAKAO Kei

KATO Hitoka



若尾 経 「線込青磁花入」



若尾利貞 「志野茶碗」



若尾利貞 「鼠志野水指」



若尾 経 「青磁茶碗」



加藤仁香 「磁器波形飾蜻蛉文茶碗」

このたび、とうしん美濃陶芸美術館の御好意により、3人展を開催していただく運びとなり、感謝申し上げます。

昭和、平成、令和、と時の流れははやく、「人間老いやすく道尚遠し」の感があります。

美濃に生まれ、土の事以外何も知らない無学の田舎者の宿命か、美濃の伝統の再発見へ全力を尽くすことが、生きがいでありました。そして土の芸術の最後は、自己の姿で自分色の花を咲かせることが大切だと考えています。

3人それぞれ時流に流されず、個性と自己表現を大切に土との試行錯誤の日々です。この思いを表現でき、皆様の心に伝われば、この上もない喜びと存じます。

令和2年9月

若尾 利 貞

PROFILE

若尾利貞



WAKAO Toshisada

1933 多治見市生まれ
岐阜県重要無形文化財保持者(志野)
(公社)日本工芸会正会員
(公社)美濃陶芸協会参与

若尾経



WAKAO Kei

1967 多治見市生まれ
1993 日本大学芸術学部写真学科卒業
1995 多治見市陶磁器意匠研究所卒業
1998 国際陶磁器展美濃 銅賞受賞

加藤仁香



KATO Hitoka

1972 可見市生まれ
1997 愛知県立名古屋高等技術専門校窯業校卒業
1999 多治見市陶磁器意匠研究所卒業
2000 朝日陶芸展・秀作賞

同時開催

美濃茶碗展

美濃陶芸作家
28人の茶碗を
展示いたします。



荒川豊蔵
「瀬戸黒茶碗」



【電車でのアクセス】

名古屋駅→JR中央本線多治見駅下車(快速35分)
→タクシー約10分または東鉄バス(北口)小名田線
「虎渓山」下車(徒歩5分)

【お車でのアクセス】 駐車場: 無料(150台)

多治見ICから約10分
「住吉町5」交差点より北へ約1.5km

* 2020年9月1日(火)は展示入替のため
臨時休館

* 2020年12月28日(月)~2021年1月5日
(火)は年末年始のため休館

次回企画展情報

とうしんコレクションⅢ

2021年1月6日(水)~3月28日(日)

とうしん美濃陶芸美術館の所蔵作品を展示いたします。新たなコレクション作品をはじめ、美濃陶芸作品永年保存事業での選定作品など所蔵品でみる美濃陶芸の世界をご高覧ください。



加藤士郎晴 「赤絵鉢」